

第36号

○発行年月日  
平成28年10月5日  
○発行  
社会福祉法人  
安房広域福祉会

〒294-0231  
千葉県館山市中里288-1  
☎0470-28-2422  
FAX0470-28-2424

<http://www.nakazato.or.jp/>

# にじのかけはし



惑星

ふれあい祭の

御案内

平成28年

11月3日(木)

●催事内容

●新米すくい取り

●バザー

●屋台ラーメン

等

ステージでは

館山市立第三中

学校吹奏楽部の

演奏など

内容盛り

だくさん!



平成28年度

# 中里ふれあい夏祭り

実行委員長 川上 賢人

8月4日、施設グラウンドにて中

里ふれあい夏祭りを実施しました。

施設近隣住民の方々をはじめ700人を

超える多くの方々にご来場いただき、

盛大に開催されました。当日ス

テージでは千葉タルクさんによるエ

イサー・学生フラメンコ・ご家族踊

り・利用者の方々と職員によるドラ

えもん音頭・里見香華先生とお弟子

さんによる日本舞踊・フラダンスを



▲さあ！もう一周だぁー!!。

披露していただきました。また、南  
総祭礼研究会の皆さんや安房西高校  
のボランティアさんなど多くのの方々  
のご協力もいただきました。

中里夏祭りと言えば、屋台引き回  
しです。安房特別支援学校さんより  
毎年借用させていただいておりま  
す。祭り衣装に着替えた皆さんが集  
まって、お囃子や木遣りはとても盛  
り上がりました。夜店では、協賛販  
売のお店が連なり、行列ができてい  
ました。初出店の白浜豆腐屋さんも  
大好評でした。中里屋台フレームや  
焼きそばは完売となりました。

今年の抽選会は、成田市にある成  
田市のぞみの園さんにオリジナルタ  
オルを作成していただき、また、お  
帰りになられるお子様へお菓子のプ  
レゼント、フィナーレの打ち上げ花  
火で終了となりました。あつという  
間の3時間で、事故やケガなく無事  
に終えることができ、準備を進めて  
きた実行委員としてもホッとしてお

慶



▲ドラえもん音頭、スタート♪。

ります。地域との関わりの深さが増  
した中里ふれあい夏祭りになってき  
たことを実感しています。



利田

ワークス  
館山

ワークス館山  
リニューアル

本部事務局 岡田 義之

平成19年10月から、館山市福祉  
作業所の指定管理を受け経営して  
まいりましたが、本年度10月から  
当法人の就労継続支援B型事業所  
として再スタートすることになり  
ます。現在利用されている方々が  
不安なく移行できることを優先  
し、併せて農耕など新たな事業を  
展開していきます。

所長は就業・生活支援センター  
から杉村所長と中里ワークホーム  
から江部支援員が異動となり事業  
を立ち上げてまいります。

皆様  
方のご  
支援と  
ご協力  
をよろ  
しくお  
願い致  
します。



▲作業スペース

## 中里 ワークホーム

### 今年もこの日が やってきました！

支援員 中田 真樹

8月10日、中里区(八坂神社)の祭礼です。私も中里住民として毎年祭礼に参加しています。神社を出発し、ワークホームに到着すると職員と利用者さんがお出迎え、毎年欠かさずに参加されている利用者の池田進さんがここで加わり、向かうのは安房神社です。

安房神社に着いての休憩中、延期になった館山の花火大会で山の上から僅かに花火を見ることができ、何だか得した気分です。

中里の集会場に戻り、夕食は中里ワークホームの『焼きそば』と『鶏ごぼろおこわ』でした。みなさんおいしくいただきました。腹ごしらえを終え、もうひとガンバリです。地区の通りを駆け足で走ります。これが一番きついです。(汗)



▲八坂神社神輿 中里ワークホームにて

毎年3名の利用者さんが参加されますが今年は1名で少しさみしい…。また来年参加いただければと思います。

## 桜の里

### 人形劇 「ジャックと豆の木」

支援員 木曾 直穂子



▲歌に合わせてみんなで「あー♪」

踊ったり、質問に珍回答をしたりと、皆で楽しみました。

今年の人形劇は「ジャックと豆の木」。馴染みのあるお話しを人形劇として見せて頂き、皆でハラハラ・ドキドキとジャックを熱心に応援しながら、展開を見守っていました。

楽しい時は、あっという間に時間が過ぎてしまい、「もっとー！」とのリクエストの声も沢山会場に響いていました。  
あわの実さん♪来年もお待ちしております。



▲ジャックを鬼が追いかける!逃げてー!!

## ワークス 館山

### 日帰り旅行に参加して

支援員 能重 学

6月21日、ワークス館山の日帰り旅行に岡田施設長と共にバスの運転手として参加させて頂きました。

梅雨真只中でしたが、ワークスの皆様の普段の行いが功を奏したようで旅行日和となりました。

バスは東京お台場に向け出発。美味しい昼食を済ませ、今回の旅行の目的であるシルク・ドゥ・ソレイユのテーマ鑑賞を行いました。単なるサーカスだと思っていました。次々と行われるアクションの素晴らしさに隣のYさんも「凄いね。」と何度も笑顔で言っていました。

今回参加された皆さんの嬉しそうな姿を拝見し、私も心ホッコリ(お腹ポッコリ)。来年も運転手として声を掛けて頂けたら嬉しいなと秘かに願っています。



▲公演開始まであと少し…。ワクワク、ドキドキ!

中里の家

ニード別旅行

支援員 庄司 友孝



▲スカイツリーにて



▲試合前に...

7月8、9日二日別旅行を実施し、メインは、野球観戦です。伝統の一戦!!。巨人対阪神を観戦しました。みなさん応援グッズを持参し、試合前から興奮されていました。応援していた巨人の1安打完封負け。2日目は東京スカイツリーを見学し、地上350メートルからの景色は絶景でした。

2日間、天候も良く、無事に実施でき安心しました。利用者さんは二日別旅行をとても楽しみにされています。今後も楽しんで頂ける計画を立てていきたいです。

こすもす

まぶしい笑顔

児童指導員 馬目 佳輔



▲最高!! 楽しい!!

照りつける太陽、跳ね上がる水しぶき、歓喜に溢れた子どもの声、観念したように響く職員の悲鳴(笑)。今年も、こすもすに夏がやってきました。

夏といえばプール!毎年の恒例となりました。ゆっくりと水に浸かって楽しく?そう許してはくれませぬね。最後は容赦のない水のかけあいで、お子さんも職員もビィシヨビィシヨで

す。子どもたちが喜んでい  
る笑顔とパワーでこすもす  
は動いていると、つくづく  
感じています。

時の流れは早いもので、  
今年で最後の夏休みを過ご  
している方もいます。こす  
もすで、できるだけたくさ  
んの思い出を残してほし  
い、職員一同そんな気持ち  
で日々過ごしています。



▲水でっぼう攻撃!!

中里の家

中里  
ワークホーム

防災訓練を  
実施して

支援員 天野 孝也



▲人員確認

7月13日に中里の家・中里ワークホーム合同で防災訓練を行いました。実際に自然災害が起こり避難を必要とした時に利用者の方の行動としてパニックになることが考えられます。落ち着いて避難をして頂けるよう自分自身は点呼・誘導等を行いました。

今年の熊本地震をはじめ、自然災害はいつ起こるかわかりませんが、備えあれば憂いなしではありません。日頃から防災意識を高めることで、被害を最小限にできるということを今日の訓練で改めて実感しました。

中里の家

熱戦！ロツテVS DENA

支援員 山田 正人

8月27日に市原市にあるゼットエーボールパークで実施されたプロ野球観戦に行ってきました。台風が迫る中での旅行、施設出発時に激しい雨が降り始め、みなさんに「相変わらずの雨男だねー」と言われる始末。しかし、日頃の行いが良かったのか(笑) 天候は回復し順調な旅程となりました。

試合は午後4時からということで、熱い応援をするのにはまだ腹ごしらえをして英気を養いました。グラウンドではロツテとDENAの選手たちが練習しており、試合が始まる前の球場の独特の雰囲気を皆が感じて、2軍の試合にもかかわらずスタンドをお客様が埋め尽くしていました。

待ちに待った試合が始まり、ロツテでは大嶺選手やサブロー選手、そして福浦選手と皆知っている選手が出場し、応援のテンションも上がるばかり!! 打って打たれてのシーソーゲームの展開。結果は8対6でロツテの無事勝利となりました。3日には長年ロツテを支えたサブロー選手が引退を表明しました。引退試合に行くことは難しい



▲観戦中



▲チャンポンでピース。

ため、現役時代を観戦する貴重な経験ができ、良い思い出ができ、利用者さん職員ともども大満足の旅行となりました。

中里の家

帰省中の夏行事

（バイキング）

支援員 前田 ひこみ

8月14日、夏季帰省中の中里の家では昼食にバイキングを実施しました。勿論、栄養面を考えて偏り過ぎないように献立を立てて頂き、焼きそば、おにぎり、冷や奴、ひじきの煮物、コロツケ、ハンバーグ等皆さんの好きなものばかりです。

手に持った食器が増えていくおかずを見て、楽しみに満面の笑みが溢れていました。たくさんあったご飯もあっという間に完食し、急いでおかわりに行く姿も見られました。昼食を楽しんで頂けて良かったです。もっと食べたいと食欲旺盛でしたので次回はおかわりをたくさん用意しますね。



中里ワークホーム

バーベキューで

夏を乗り切ろう！

支援員 大出 貴博

8月13日、中里ワークホームでは今日から3日間のお盆休み。普段は忙しい作業もお休みとなります。そこで、夏季休業を利用してバーベキュー大会を開催しました！お楽しみメニューは焼きそば・ステーキ・ウィンナー・スイカと豪華な品揃え、悪戦苦闘しながらもみんなで楽しみながら作りました。

さて、お腹も減ってきました。太陽の下、みんなでお楽しみましょう！...あれ？誰も外に出ません。バーベキューといえば開放的に外で食事を楽しむのが当たり前では？それもそのはず、今日の気温は30度を超す真夏日。みんなエアコンの効いた涼しい部屋で食事タイム。これからの新しいバーベキュースタイルなのかも知れませんね。(笑) 思い描いていたものとはちょっと違いましたが、楽しそうに食事をされていたので安心。季節に応じた余暇を今後も楽しみたいと思います。



▲おなかすいたー！

ケアホーム  
中里

笑顔の交流会

支援員 里島 信行

夏の暑さが身にしみみて、夕涼みが恋しくなりました。そこで中里の家のケアホーム3棟の利用者14名と世話人7名との交流会を、近所にあるお店でリッチに開催。

当日はあいにくの雨でしたが、屋根の下でパーティーを開始。牛肉・豚肉に舌つづみし、大好きな野菜もモリモリ食べ、は、やきそばとおにぎりでお腹一杯頂きました。

夏の定番「スイカ」をご馳走になった頃には、雨は止んでいました。

その後、みんなで談笑したり、お店の周りを探検したりと思い思いの時間を過ごし、解散となりました。

帰宅後、煙のにおいが室内に漂い、BBQの余韻を惜しみつつ入浴し、きれいなさっぱり。いつもより早い眠りでZZZZ。

よし、これで今年の夏を乗り越えるぞGO!



▲おいしい!!

太陽会の納涼祭に  
行ってきました

支援員 豊崎 裕二



▲ナイスショット…かな?

のご入居者と共に伺いました。皆、お腹すいた〜と笑。ラーメン、フランクフルト、からあげと…。何食べますか?と話しているうちにテーブルには食のオールスターがずらりと。ステーキでの催しを拝見しながらのお食事ってやっぱり良いですね!! 顔なじみの方々とお会いする機会もあり、「元氣?」「覚えてる?」などふれあい、「コミュニケーションの良い場所となった事と感謝し、お招きいただいた太陽会様には厚くお礼申し上げます。

夏だ!

海だ! 夏祭りだ!!

8月6

日太陽会

の納涼祭

のご招待

をいた

だき「か

がやき」

中里  
ワークホーム

今年のお米いいですよー。

(稲刈りを終えて)

支援員 江部 徹

4月に田植えした稲が順調に成長して今年も稲刈りを無事行うことができました。

今年は施設給食用のお米が残りわずかということで、少し日程を早めて8月26日から稲刈りをスタート。暑さとの戦いはもちろん、秋の風物詩ともいうべき台風の進路と稲刈りの主役と相棒を務めてくれるコンバイン様が故障しないかの恐怖に怯えながら。

今年の稲刈りも職員、利用者の素晴らしいチームワークが実現できたからこそ毎回痛感させられ、特に利用者の方々の成長が成果として一番感じるこの季節が私は大好きです。これからも地域の皆様においしいお米をお届けできるようチーム一丸となつて頑張つてまいりたいと思います。

中里ワークホームの新米は「ふれあいシヨツプ平砂浦」でお買い求めいただけますので是非ご利用下さい。皆様のご来店心よりお待ち申し上げます。



▲平成28年米

## 障害者就労に関する 地域意見交換会開催について

障害者就業・生活支援センター中里

金木 隆裕

「企業は障害者就労に対する機運が高まっている。」最近特にこういった話が多く聞かれる中で、障害者就業・生活支援センター（以下ナカポツ）の役割、その重要性はごも高まっている事は確かではないかと思われる中、今年度第一回目の会議を開催しました。

今回は福祉サイドからの一方的な発信ではなく、実際に雇用している企業の方から、雇用するまでの経緯から現在の様子と今後の展望までお話ししていただき、今後障害者雇用を検討している企業の方へ参考にしていただければとを主眼に、会議を開催しました。

企業開拓の戦略・企業との繋がりのお話、ベストマッチング等、ナカポツから多くの情報を地域へ発信する事の必要性と、多角的な面から幅を持った支援を行える機関であり続ける重要性を改めて感じる機会でした。



▲意見交換会

## 中里の家

### 職員研修に参加して

支援員 齊藤沙也加

8月13日に中里の家にて高尾設備株式会社代表高尾博司氏をお招きし、「出会いに感謝」をテーマに職員研修を行いました。とても貴重な時間となり、本当にありがとうございました。

今回の職員研修に参加させて頂き、貴重なお話を聴くことができ、また、同時に色々な考えさせられました。

私達支援員は、普段ご家族と関わる中で現状の説明や要望等は知ることができ、利用者さんとご家族が共に過ごしてきた時間や想いを素直な気持ちを知ることがなかなか難しいと思います。

今回、高尾氏のお話の中で、「ダウン症」という医師からの言葉にショックを受け、自分の子ではないと受け入れられなかったと伺いました。我が子の障害が受け入れられず、どうしたらいいかと不安を抱えながらの生活の日々は、私たちが想像する以上であったと思います。そんな時、ある日、東京での親子との出会いから、自分の子供を受け入れることができたとお話があり、その一時の出会いが自分の気持ちや

え方まで変えてくれたそうです。

高尾氏のお話にもありましたように、同じ不安を抱えている人はたくさんいらっしゃると思います。社会全体が障害に対する理解が更に深まり、障害がある方々とそのご家族が生活しやすい社会環境にすることが大切であると改めて考えました。



▲「出会いに感謝」高尾博司氏

## 第1回施設職員交流野球大会



▲福利厚生委員長賞頂きました。

8月16日に富津臨海野球場にて施設職員交流野球大会がありました。すでに6月に予選大会があり、1勝1敗にて敗者トーナメントに進み、敗者トーナメントは2チームで争い、勝者には福利厚生委員長賞が授与されるという事で、試合前から選手達は気合い充分。試合は、雨で途中中断などありましたが、集中を切らさず最終回に逆転しサヨナラ勝ちをおさめました。みごとに福利厚生委員長賞を勝ち取り、優秀選手には川

支援員 堀江 拓也

上賢人選手が選ばれました。

みんなの「勝つ」という気持ちが高く、一致団結できたのではないかと思えます。第2回は優勝を狙います。



▲ホームランか!?



▲開会式にて 勝つぞ…。

## 実習を通して 中野 結唯



10日間で中里ワークホームで実習をさせて頂きました。私は実習が始まるまで、障がいのある大人の方と接することがなく、不安に思うこともありました。しかし毎日出勤し、利用者さん一人ひとりと挨拶をしていると、日が経つにつれ挨拶を返してくださる利用者さんが増え、とても嬉しく感じました。

また、就労を目指している利用者の方が多く、依託班、製麺班、加工班、ふれあいショップ平砂浦の作業に参加させて頂き、今までの実習経験から、自分が何かをしなくてはと、気を張っていたところ、職員の方とお話する中で、利用者さんのできる仕事はなるべく取らないようにしている聞き、見守りをしていただくことも大切だということに気が付きました。

10日間の実習を通して、学校では学ぶことのできない貴重な体験をさせて頂きました。職員、利用者の皆様、大変お世話になりました。

## 安房広域福祉社会評議員の就退任

退任

西川 隆 (平成28年5月31日退任)

就任

熊井 成和

(任期平成28年6月1日〜平成29年5月31日)

## ボランティアのお知らせ

中里の家・中里ワークホームでは、随時ボランティアを募集しています。作業など一緒に参加して下さい。心よりお待ちしております。まずはお電話にてお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先  
連絡先

■中里の家  
館山市中里 288-1  
☎ 0470 (28) 2022  
FAX 0470 (28) 2023  
nakazato-ie@minos.ocn.ne.jp

■中里ワークホーム  
館山市中里 291  
☎ 0470 (28) 2422  
FAX 0470 (28) 2424  
nakazato-workhome@m2.dion.ne.jp

HPURL <http://www.nakazato.or.jp/>

## 編集後記

皆様、暑さやわらぎ秋のうつろいを感じる頃となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

まだまだ、たくさんのおへにじのかけはしをつなげていけたらと思いますので、宜しくお願い致します。(小林)

